

# 3.6V USB充電式ミニドライバー 隅打ちタイプ



- 仕様 .....P1
- 梱包内容・各部の名称 .....P2
- 使用上のご注意 .....P3~5
- 充電方法 .....P6
- 使用方法 .....P7・8
- 作業方法 .....P9
- 保守と点検 .....P10

この度は「3.6V USB充電式ミニドライバー隅打ちタイプ」をお買い上げいただきありがとうございます。安全に使用していただくために、使用される前に取扱説明書をよくお読みになり、使用方法をご理解の上、正しくご使用ください。この取扱説明書は必ず保管してください。

※本品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。  
※本製品は、改良のため予告なく仕様・外観などを変更することがあります。

販売元

**コーナン**商事株式会社

大阪府大阪市淀川区西宮原2丁目2番17号

MADE IN CHINA

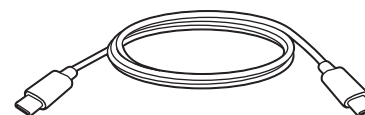
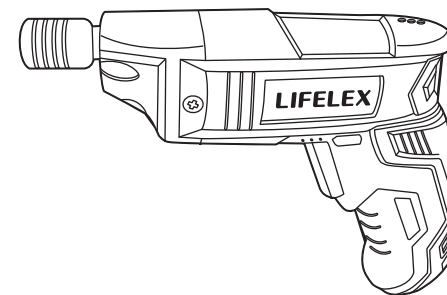
21ta-sep

## 仕様

品名	3.6V USB充電式ミニドライバー隔打ちタイプ
バッテリー	リチウム電池
回転数	約200/min-1
モーター電圧	3.6V
トルク	3.5N.m
付属ドリル刃	1.5・2.0・3.0(mm)
付属ビット	+1・+2(両頭)
適応ビット	6.35mm軸
充電時間	約120分
充電方式	マイクロUSB Bタイプ

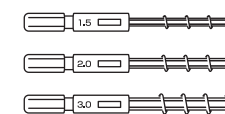
## 梱包内容

■本体 ×1

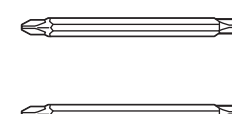


■マイクロ USBケーブル ×1

■本取扱説明書



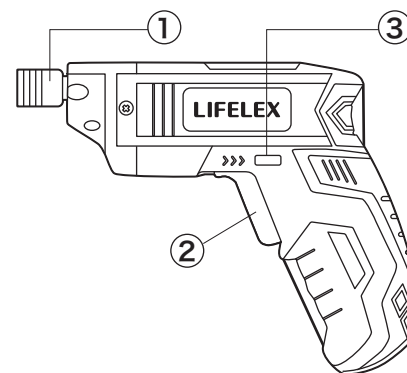
■ドリル刃  
1.5・2.0・3.0mm



■ビット  
+1・+2

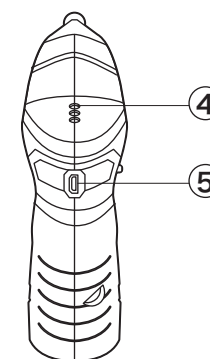
## 各部の名称

側面図



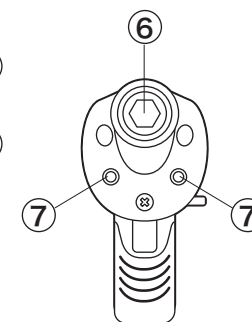
- ① ビットストッパー
- ② 回転スイッチ引金
- ③ 回転方向切替スイッチ

背面図



- ④ 充電ランプ
- ⑤ USB 差込口

正面図



- ⑥ 先端工具差込口
- ⑦ LED ライト

# 電気工具使用上のご注意

## 安全上のご注意

次の内容をよく理解してから本文をお読みの上、必ず記載事項をお守りください。



### 警告

「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷※1を負うことが想定されること」を示します。



### 注意

「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害※2を負うことが想定されるか、または物的損害※3の発生が想定されること」を示します。

※1：失明や、けが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2：治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

※3：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。



### 警告

①正しく充電してください。

- 市販のマイクロUSBケーブルBタイプでも充電可能です。
- 温度が10℃未満または、35℃以上ではバッテリーを充電しないでください。
- 直射日光下・高温多湿な場所・雨中・粉じん・ゴミなどが多い場所・異常な振動または衝撃が発生する場所では充電しないでください。
- 換気の良い場所で充電してください。
- 充電中に本体を布などで覆わないでください。火災・破裂の原因となる恐れがあります。
- 使用しない場合は、USBケーブルを差したままにしないでください。火災・感電の原因となる恐れがあります。
- 充電中「焦げ臭い」・「煙が出る」などの不具合が発生したらただちにUSBケーブルを抜いて使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。

②感電に注意してください。

- 濡れた手でケーブル・本体に触れないでください。感電の恐れがあります。

③作業場の周囲状況を考慮してください。

- 電動工具は雨中で使用したり、湿った場所や濡れた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
- 作業場は十分に明るくしてください。
- 可燃性の液体やガスのあるところで使用しないでください。爆発や火災の恐れがあります。

④保護具を使用してください。

- 作業時は、保護メガネを使用してください。粉じんの多い作業では防じんマスクを併用してください。また騒音の大きい作業では、耳栓などの防音保護具を使用してください。

⑤加工するものをしっかり固定してください。

- クランプや万力などを利用してください。手で保持するよりも安全で、両手で電動工具を使用できます。

⑥不意な始動は避けてください。

- スイッチに指を掛けて運ばないでください。

⑦無理な使用をしないでください。

- 安全に能率良く作業するため、電動工具の能力に合わせて作業してください。
- 足元の不安定な場所や無理な姿勢で使用しないでください。

⑧分解・改造は絶対にしないでください。



### 注意

①作業場はいつもきれいに保ってください。

- ちらかった場所や作業台は事故の原因となる恐れがあります。

②お子様を近づけないでください。

- 作業員以外、電動工具に触れないでください。
- 作業員以外、作業場へ近づけないでください。

③使用しない場合はきちんと保管してください。

- 乾燥した場所で、お子様の手の届かない場所、または鍵のかかるところに保管してください。
- 火のそばや閉め切った車内、直射日光のあたる場所、高温多湿になる場所には放置・保管しないでください。

④無理に使用しないでください。

- 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
- モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

⑤正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。部品脱落や故障によるけがの原因となる恐れがあります。

⑥きちんとした服装で作業してください。

- だぶだぶの衣類やネックレスなどの装身具は着用しないでください。また、長い髪は帽子やヘアカバーなどで覆ってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。

⑦USBケーブルを乱暴に扱わないでください。

- USBケーブルを引っ張らばらないでください。
- USBケーブルを熱・油・角のところがったところに近づけないでください。

⑧無理な姿勢で作業しないでください。

- 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。特に、脚立など足場の不安定な場所での作業は注意してください。

⑨お手入れは注意してこまめに行ってください。

- 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(故障・破損の原因となる恐れがあります)

⑩作業は十分に注意して行ってください。

- 電動工具を使用する場合、取扱方法・作業の仕方・周りの状況など、十分に注意して、慎重に作業してください。

⑪損傷した部分がないか点検してから使用してください。

- 使用される前に部品に損傷がないか十分に点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整及び締め付け状態・部品の破損・取り付け状態・その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- スイッチで始動及び停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。

## 使用上のご注意

先に電動工具の共通の注意事項を記載しておりますが、使用の際には、下記の事項についてご注意願います。

### ⚠ 警告

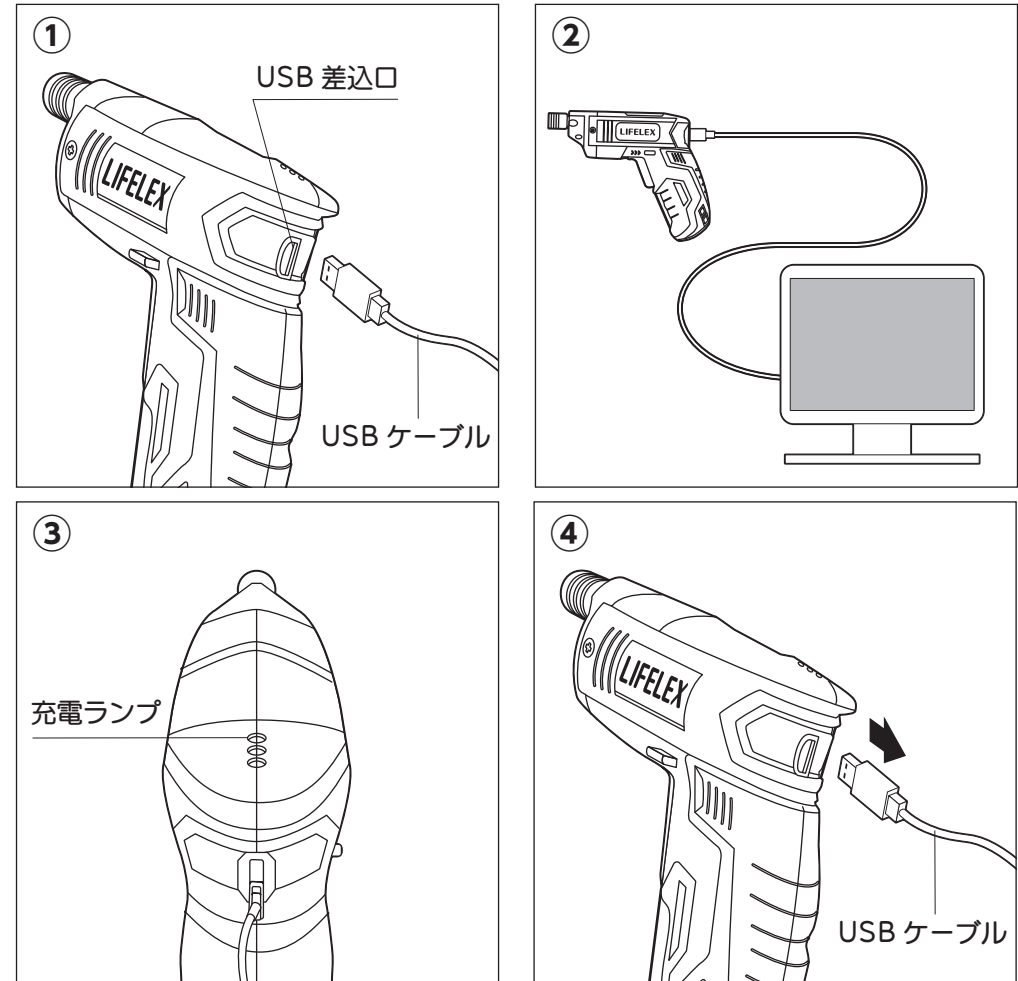
- ①使用中は振り回されないよう本体を確実に保持してください。
  - 確実に保持していないと、けがの原因となる恐れがあります。
- ②使用中は回転部に手や顔などを近づけないでください。
  - けがの原因となる恐れがあります。
- ③点灯中のLEDライトを長時間近くで見続けしないでください。目を傷める恐れがあります。

### ⚠ 注意

- ①ビット類や付属品は取扱説明書に従って、確実に取付けてください。
  - 確実にないとはずれたりして、けがの原因となる恐れがあります。
- ②使用中は軍手など、巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
  - 回転部に巻き込まれ、けがの恐れがあります。
- ③作業直後のビットやドリル刃は高温になっていますので注意してください。
  - やけどの原因となる恐れがあります。
- ④高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
  - 本体などを落としたとき、事故の原因となる恐れがあります。

**使用される前に必ず充電を行ってください。**  
(長期間(2ヶ月間以上)使用されなかった場合も同様です)

## 充電方法



- ① USB差込口に付属のUSBケーブルを確実につなげてください。
- ② USBケーブルを充電可能なPCなどに差し込んでください。
- ③ 充電ランプが点灯することを確認してください。
  - ※パソコン・モバイルバッテリーなど
  - ※充電可能な入力値は5V/1Aまでです。
- ④ 充電が完了すると、充電ランプが消灯しますのでUSBケーブルを取り外してください。
  - ※使用直後の本体や充電直後のUSBケーブルは充電しない場合があります。
  - 30分以上冷ましてから再度充電してください。
  - ※本体が新品の状態や長時間充電されていなかったバッテリーはフル充電できない場合があります。その場合、2~3回充電を繰り返すと本来の能力を発揮します。
  - ※故障防止のため、充電中は動作しない仕様です。充電が完了したのち、USBケーブルを抜いてから作業してください。

## 使用方法

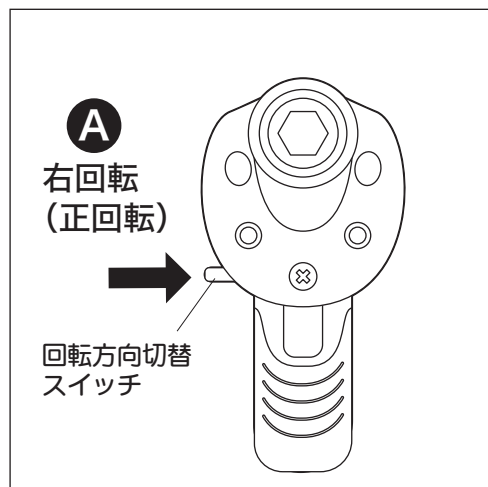
### ①回転数の調整

- 用途に応じて回転数を無段階に調整することができます。スイッチの押し込み具合で調整し、作業に合った回転数を調整してください。

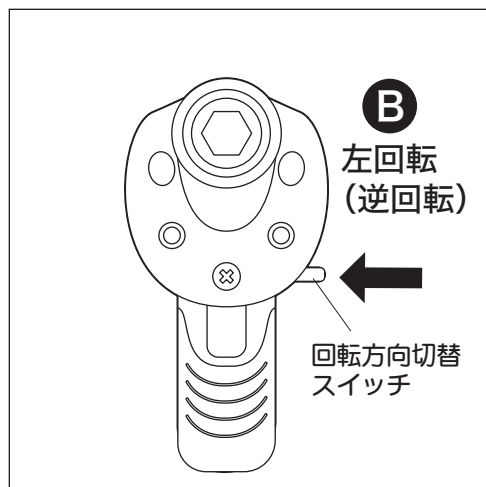
### ②回転方向の切り替え

- 回転方向の切り替えは、モーターの回転が完全に停止した状態で行ってください。
- 回転方向の切り替えは、「回転方向切替スイッチ」を押し込んで行ないます。

【正面から見た図】

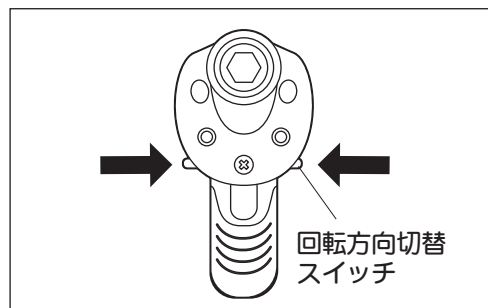


【正面から見た図】



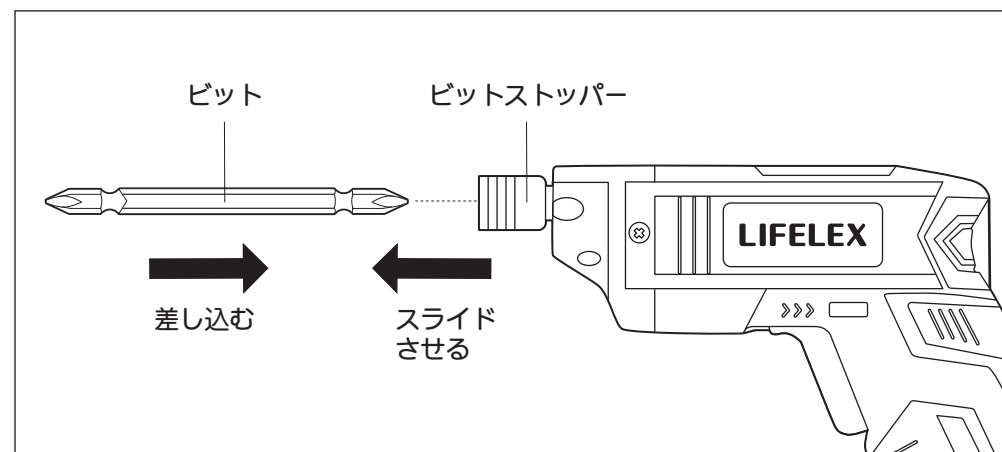
### ③回転の停止

- 「回転方向切替スイッチ」を中央位置にすることで回転スイッチ引金を引いても回転しないようにできます。



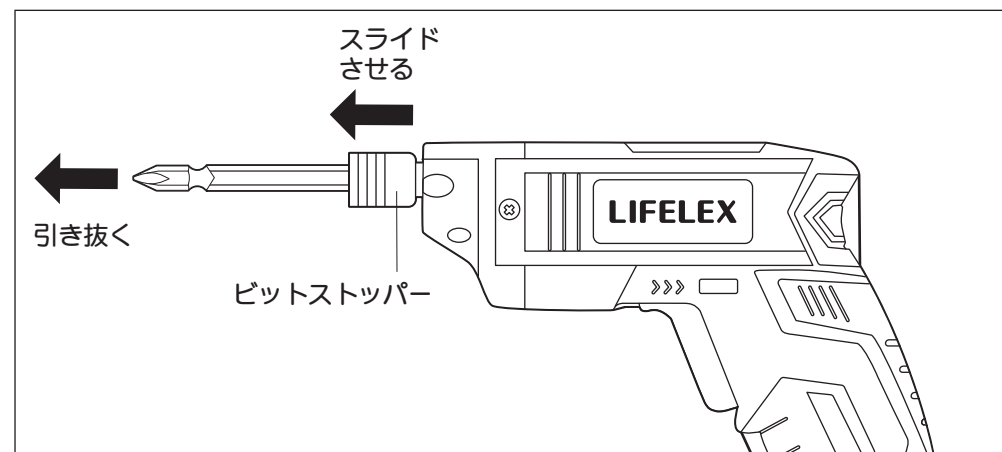
## 使用方法

### 先端工具の取り付け・取り外し



先端工具の着脱時など、作動すると危険な場合は、「回転方向切替スイッチ」を中央位置にしてください。

- ①「ビットストッパー」を本体と逆の方向に引きながら先端工具を差し込んでください。
- ②「ビットストッパー」を離すと元の位置に戻ります。
- ③先端工具を軽く引っ張って、きちんと取り付けられているか確認してください。



「ビットストッパー」を本体と逆の方向に引きながら先端工具を引き抜いてください。

※ドリル刃も同じ要領で取り付け・取り外ししてください。



## 作業方法

### 警告

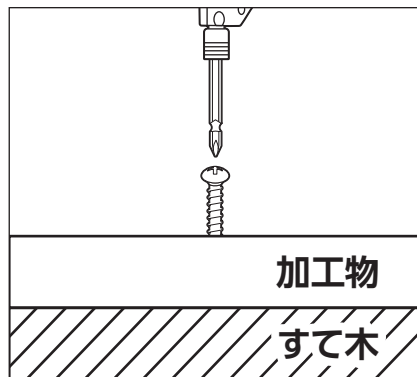
- 使用中は振り回されないよう本体を確実に保持してください。確実に保持していないと、けがの原因となる恐れがあります。
- 使用中は回転部や切りくずに手や顔などを近づけないでください。けがの原因となる恐れがあります。

### 注意

- ビット類やドリル刃は取扱説明書に従って、確実に取付けてください。
- 使用中は巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。  
(※布製よりも革製の手袋の着用をおすすめします)
- 作業直後のビットやドリル刃は高温になっていますのでご注意ください。やけどの原因となる恐れがあります。
- 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。

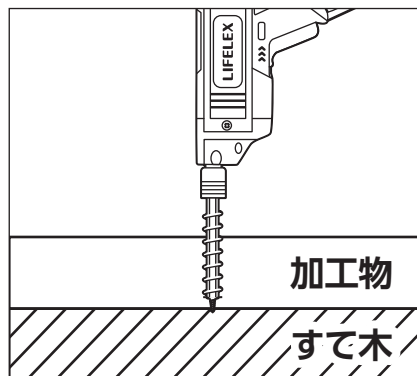
#### ①ネジを締める・ゆるめる

- ネジの溝に合うドライバービットを使用してください。
- 小径のネジ締めや、柔らかい材料へのネジ締めの際は、ネジの頭部やネジ山、対象材の破損に注意してください。
- 径の大きいネジ締めや対象物が硬い場合などは、先に下穴をあけてからネジ締めをしてください。材料に割れが入ったりせず、作業が楽にできます。



#### ②穴をあける

- 不用な木材(すて木)を下に敷き、一緒に穴をあけると裏側もきれいに仕上がります。
- 回転が十分に上がってから穴をあけ始めてください。
- 切りくずがスムーズに出る程度にドリル刃を押ししてください。無理に力を入れても穴は早くあきません。



## 保守と点検

### 先端工具の点検

先端工具は消耗品です。作業により変形・摩耗・劣化しますので定期的に点検し、異常が見られた場合はすぐに交換してください。

#### ①各部取付ネジの点検について

- 各部取付ネジがゆるんでいるところがないか定期的に点検してください。  
もし、ゆるんでいるところがあれば締め直してください。

#### ②作業後のお手入れについて

- 本体や付属品は汚れをきれいに取り除き、汚れの著しい場合は薄めた中性洗剤を使用して拭き取ってください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。ガソリン・シンナー・石油などを使用したり、水洗いは絶対にしないでください。

#### ③本体や付属品の保管について

- 本体や付属品は、高温にならない乾燥した場所に保管してください。また、小さいお子様の手の届くところや落下の恐れのあるところには保管しないでください。

#### ④天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による故障・破損に対する補償などはいたしかねます。

#### ⑤商品に異常が見られた場合は、直ちに使用を中止してください。

#### ⑥廃棄の際はお客様の各自治体の処理方法に従ってください。

#### ⑦製品の仕様は、改良により予告なく変更になる場合があります。

### 内臓バッテリーについて

- フル充電を行っても、能力が初期の半分以下になった場合はそのバッテリーの寿命ですので、使用しないでください。内臓バッテリーの交換の際は、お買い上げの販売店を通して、修理としてご依頼ください。
- バッテリーの寿命は、使用頻度・使用方法によって異なります。
- 充電後、約3ヶ月以上放置したバッテリーは自然放電により、蓄電能力が低下します。蓄電能力維持のため、3ヶ月に一度は充電を行ってください。
- 保管する際は安全のため、回転方向切替スイッチを中央位置にしてください。